

福井県に対する重要要望活動

10月25日(月)、県庁で福井県に対する重要要望活動を実施しました。

福井県からは杉本知事をはじめ県幹部7名が出席、町からは岩倉町長をはじめ町幹部5名に加え仲倉県議会議員に同席いただき、次の事項について早期実現を要望しました。



南越前町 重要要望事項(全11項目)

- 園芸施設(収穫体験)整備に対する支援について
- 南越前町糠地区水仙畑への落石対策について
- 国道365号(栃ノ木峠)の整備促進について
- 国道305号鯖波跨線橋から南条スマートICまでの橋梁新設・道路整備の推進について
- 並行在来線開業時における既存駅4駅の存続と自治体負担について
- 「史跡 杣山城跡」整備事業に対する支援について
- 鉄道遺産を活かした観光拠点づくりについて
- 鳥獣害対策に対する支援の強化について
- 国道365号の消雪施設整備の促進について
- 教職員の加配等について
- 河川・急傾斜地等の災害未然防止対策の事業促進について

町内郵便局との

包括的地域連携締結



10月25日(月)、役場別館第1会議室で「南越前町と南越前町内の郵便局との包括的地域連携に関する協定締結式」を開催し、協定書に署名しました。

この協定の締結により、災害が発生した際の支援活動や不法投棄・道路の損傷等に関する情報提供、高齢者や子ども等の住民の見守り活動等に関して郵便局のネットワークを活用し、協力して取り組むことが可能となりました。

締結式で、岩倉町長は「今回の協定は、南越前町にとって、大変有意義なこと。さらに安心・安全で活力ある南越前町がより一層促進されることを期待しています。」とあいさつしました。今後は、町内を配達エリアとし、地域に深く根ざした業務を行っている郵便局の協力を得ながら、より安全・安心なまちづくりを進めていきます。



児童虐待防止



オレンジリボン運動

11月の「児童虐待防止月間」に合わせ、民生委員児童委員が児童虐待防止のシンボルマークであるオレンジリボンを作成し、町内の保育所、こども園、小中学校へ配付しました。また、オレンジリボンを胸につけた民生委員児童委員が児童館を訪問しオレンジリボン運動を呼びかけるとともに、民生委員児童委員の役割や活動について説明しました。

